

Windows Vistaの64ビット版と デルのクアッドコア搭載マシンが アーティストの制作意欲を刺激し 映像表現の進化を支えていく

常に最新技術の注入が求められるクリエイティブな現場において、
デルのワークステーションとデスクトップPC、
そしてWindows Vistaの64ビット版が安定したシステム環境を提供する。



東京・渋谷区に本社を置く株式会社白組は、VFX (Visual Effects: 視覚効果) 分野からミニチュア制作まで幅広い技術を持っており、最近では「ALWAYS 三丁目の夕日」「K-20 怪人二十面相・伝」「釣りキチ三平」「トミカーヒーロー レスキューフォース爆裂MOVIE」といった映画のほか、各社のテレビCM、アニメなどで数多くの作品を送り出している。これらの映像制作は、CG (Computer Graphics) によるVFXなしではもはや語るができない。また、フルHD化が進んだことにより、VFX制作では圧倒的なコンピューティング・パワーが必要とされるようになってきている。そこで白組は、Microsoft Windows Vistaの64ビット版をOSに採用することにより、処理能力の向上を目指した。そして、その64ビット環境に最適なマシンとして選定されたのが、デルのワークステーションおよびデスクトップPCである。

ソリューション

・ Microsoft Windows Vistaの64ビット版



カスタマー・プロフィール

企業名: 株式会社白組

業種: 映画、CM、アニメなどのCGやVFXの制作

設立: 1974年

従業員数: 約200名 (2009年3月時点)

Webサイト: <http://www.shirogumi.co.jp/>

課題

維持・メンテナンスの負荷が高い自作機主流のシステム環境から、メーカー製マシンを採用することで最新テクノロジーの導入と管理負荷の低減を狙う。

ソリューション

52台のDELL™ Precision™ T3400ワークステーション、および12台のDELL Precision T5400ワークステーション、さらにレンダリングマシンとして65台のDELL OptiPlex™ 960デスクトップを導入。OSにはMicrosoft® Windows® Vista™の64ビット版を採用

導入効果

Get IT Faster — 迅速なITの導入 —

・制作チームの編成に合わせて、ワークステーションやデスクトップPCを迅速に導入できた

Run IT Better — IT運用・保守の簡素化 —

・制作チーム内のマシンをデル製品で統一したことにより、アプリケーションなどの動作検証や導入が容易になった

Grow IT Smarter — スマートなITの発展 —

・Windows Vistaの64ビット版を搭載したデルのワークステーションやデスクトップPCにより、レンダリング速度などが向上し、フルHD (High Definition) といった高解像度の映像制作の負荷を軽減できた



映像制作の高度化により、 64ビットのOSが必要とされていました。 特に高い計算能力を求められる レンダリングマシンには、 64ビットのOSとクアッドコアの 搭載マシンが不可欠だと判断しました

株式会社白組
三軒茶屋スタジオ システム部
システムマネージャー
杉山隆志氏



“自作機”主流の環境から メーカー製マシンの標準化へ

映像の企画制作などで豊富な経験と実績を持つ株式会社白組。同社は本社のある青山スタジオ（東京都渋谷区）のほかにモーションコントロールカメラによる撮影スタジオを備える調布スタジオ（調布市）、杉並スタジオ（杉並区）、三軒茶屋スタジオ（世田谷区）、S.H.S白組ヒューマンスタジオ（新宿区）と分散した環境で映像制作などを行っている。

白組の事業で大きな柱の1つとなっているのが、CG(Computer Graphics)によるVFX(Visual Effects: 視覚効果)を用いた映像の制作。そして、制作現場で必要とされるのが、ハイパフォーマンスのコンピューティング環境である。それゆえ、アーティストからの要望は高く、同社ではPCを自作することによって対応していた。その背景について株式会社白組 三軒茶屋スタジオ システム部 システムマネージャーの杉山隆志氏は、次のように語る。

「以前は、高度な映像処理を行うために特定のグラフィックスボードが必要とされるなど、機能と価格を両立するためには、自

作の必要がありました」

しかし、個々のマシンは高性能にチューニングされていても、「例えば、あるソフトウェアがAのマシンでは動くのに、Bのマシンでは動かないということが起こります。その度に故障の切り分けや原因の究明が必要となり、とても煩雑な作業になっていました」と、杉山氏は振り返る。その後、市販のワークステーションやデスクトップPCの性能が向上してきたため、メーカー製へと切り替わっていくことになる。

メーカー製マシンを導入することで、製品が安いだけでなく、メンテナンスが容易になるなど、見えにくいコストについても効果が表れている。

Windows Vistaの64ビット版を 業界に先駆けて採用

映像の世界は近年、フルHD(High Definition)化が進み、より高精細な処理が求められるようになってきていることから、ワークステーションやレンダリングマシンに対する高性能化への要求は、今まで以上に強くなってきている。

白組は2008年秋、コンピューティング環

境を充実させるべく、Windows Vistaの64ビット版の採用を決定し、VFX業界としては早い段階の取り組みとなった。

「映像制作の高度化により、64ビットのOSが必要とされていました。特に高い計算能力を求められるレンダリングマシンには、64ビットのOSとクアッドコアの搭載マシンが不可欠だと判断しました。ただし、最新技術を導入したい一方で、安定した環境にしたいという強い思いもありました」と杉山氏は強調している。

Windows Vistaの64ビット版とクアッドコアのCPUで安定した環境を提供するマシンとして選ばれたのが、デルのワークステーションとデスクトップPCであった。最初に導入されたのは、52台のDELL Precision T3400ワークステーション、12台のDELL Precision T5400、65台のDELL Optiplex 960。その後は、必要に応じて随時導入されている。

Windows Vistaの64ビット版を採用したことにより、映像制作のあり方が飛躍的に変化した。

「32ビットでは作成できないような広大なスケールの映像、街や城を全体等が、計算できるようになりました。従来はパーツで

とに分けたり、CGでエラーになる部分を手書きで描画したりしていましたが、そうした対応が不要になりました」と、杉山氏。もはや、64ビットでなければ、実行できない処理もあるという。

最新技術の積極的に導入することで アーティストの創作意欲を盛り上げる

「新しい技術は貪欲に取り込む」という白組。業界に先駆けてWindows Vistaの64ビット版を導入したのも、そうした背景とは無関係ではない。

「アーティストは新しい技術にワクワクするんです。何か新しいことをやってみたいというのがアーティストですから。新しい技術のもとでは、新しい表現が生まれます。それによって、アーティストも進化していくのです」と杉山氏。新技術に貪欲な環境にあることから、アーティストが新しいグラフィックソフトなどを見つけてきて、システムを担当する杉山氏に購入依頼をしていくこともあるという。

「どこで見つけてくるのか、英語圏以外の海外製品を探してきて、これを購入したいという要望が上がってくることもあります。マニュアルの言葉が分からなくても、常に新し

い事にチャレンジをしています」

しかし、ソフトウェアやハードウェアがすべて64ビット対応になっているわけではない。

「実際に使っているレンダリングソフトは64ビット環境で使用していますが、アプリケーションによっては64ビット環境では動作が保証されていなかったり、あるいは対応していなかったりするケースもあります。その場合は、必要に応じて32ビットのWindows環境で使うなど、ワークステーションには高い柔軟性が求められますが、デルの製品はそうした要望に応じてくれるものでした」と杉山氏。

もちろん、試行錯誤する部分もあるが、完全に64ビット化したときには、この経験が生きてと杉山氏は考えている。

なお、いち早くWindows Vistaの64ビット版を採用した白組には、同業他社からの問い合わせも多いという。映像業界で確固たる地位を確立しているだけに、業界への影響力も大きい。

「当社が先進的な事例を作り、それを隠さずに公開していくことで業界全体の発展につながればいいと思っています。ツールやハードウェアが充実してくれば、その分のコストダウンにもつながりますから」と、杉

山氏は先進的なシステム構築は自社のためにとどまらなと話している。

最新CPUの活用やマシンの増強にも 迅速に対応するデルのサービスを評価

映像制作の現場はプロジェクトチームで動いており、メンバーの人数は頻繁に変わるという。そのため、ワークステーションやデスクトップPCを数台という小規模で増設していく必要が出てくる。

この対応に迅速に対応できる点でも、杉山氏はデルを評価している。

「デルは最新CPUの導入が早いだけでなく、数台という小規模の増設でも対応が迅速という点で評価しています。見積もりも早く、必要とする台数が変わったとしても、柔軟に対応してくれました」

一方で、デルのワークステーションやデスクトップPCについては、次のように評価している。

「デルのマシンはファン騒音が小さいことや筐体設計もコンパクトなので置き場所に困りません。それらがアーティストの作業環境を良くすることにも貢献しています。低消費電力という点でもコストや環境面で貢献しています」



**デルのマシンはファン騒音が
小さいことや筐体設計も
コンパクトなので置き場所に困りません。
それらがアーティストの作業環境を
良くすることにも貢献しています。
低消費電力という点でもコストや
環境面で貢献しています**

三軒茶屋オフィスのDELLワークステーション



青山オフィスのDELL Optiplex 960

なお、性能とは関係ないが、筐体デザインはアーティストに好評だという。

Windows 7のベータ版についても すでにテストをスタート

白組は今後も新しい技術には貪欲に取り組んでいくという姿勢を変えていない。すでにWindows 7についてもベータ版のテストに着手しているのだという。

「今後も新しい技術は積極的に活用していこうと考えています。映像の世界は常に進化しており、最新テクノロジーが必要とされていますし、それが刺激にもなりますから。ただ、映像は、アーティストとシステム環境を整備する技術者、そしてメーカーのみなさんによって初めて完成させることができます。それゆえ、Windows 7のような新しい環境や、それに最適化された製品を

出すであろうデルには大いに期待しています」と、杉山氏。

今後も止まることなく、進化した映像が生み出されていくことになりそうだ。



DELL™

白組をサポートする デルのスタッフ

スモール&ミディアム
ビジネスセールス本部
アカウントエグゼクティブ
越場康介



スモール&ミディアム
ビジネスセールス本部
シニアアカウントセールス
大森直希



Microsoft®

SIMPLIFY YOUR TOTAL SOLUTION AT DELL.COM/Simplify

©2009 Dell inc.

●OptiPlex, Precision, DELLロゴは、米国Dell Inc. の商標または登録商標です。●Microsoft, Windows, Windows VISTA は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。●取材 2009年02月
デール株式会社 〒212-8559 川崎市幸区堀川町 580 番地 ソリッドスクエア東館 20F
Tel. 044-542-4047 www.dell.com/jp

